



広報

なかどまり

6月

2006 June No.15



■シリーズ

「活カ」

2

6月1日、メバル刺し網漁が始まりました。

昼過ぎに、29隻の船が順次漁場へ向って出港しました。小泊港沖合約10〜20km地点で刺し網を仕掛け、数時間後に網を引き上げ、午後9時頃帰港しました。

「初日の今日は大漁だった。」と漁師歴40年の昭生丸船長の鈴木さんは笑顔で話してくれ、「この日の浜は、活気にわいていました。

小泊沖で獲れるメバルは、「海峡メバル」として東京などの大手市場へ出荷され、高級魚として高値で取り引きされています。メバル刺し網漁は、8月末まで続きます。